

## 平成27年南房総市教育委員会第2回定例会会議録

- 1 日 時 平成27年2月10日(火) 午後3時開会～午後5時10分閉会
- 2 場 所 南房総市丸山分庁舎 2階第2会議室
- 3 出席委員 委員長 小宮 忠 委員 岡崎 俊明  
委員 大胡 晴美 委員 庄司 美佳  
教育長 三幣 貞夫
- 4 出席職員 教育次長 高木 忠一 参事 庄司 友之  
教育総務課長 宇治原 洋一 子ども教育課長 田原 澄江  
学校再編推進課長 奥澤 基一 生涯学習課長 田村 耕一  
書記 教育総務課課長補佐兼係長 庄司 武史  
同 教育総務課副主査 高梨 和子
- 5 開 会 小宮委員長が開会を宣言
- 6 会議録署名人の指名 小宮委員長が庄司委員を指名
- 7 会議録承認 平成27年1月20日開催の第1回定例会会議録について承認
- 8 議 事  
報告事項  
① 教育長報告  
三幣教育長が、教職員人事について、安房地区では学級減により教職員が過員となる状況の中、できるだけ教育効果があがるように教職員を配置したいと報告説明。  
② 各課報告  
ア 宇治原教育総務課長が南房総市立丸山・和田地区統合小学校等地形測量業務委託の入札結果、市町村教育委員会連絡協議会第2回教育委員研修会について報告・説明。  
イ 田原子ども教育課長が南房総市就学指導委員会、南房総市幼稚園主任会、南房総市養護教諭会議、南房総市小中英語担当者会議、南房総市小中教頭会議、南房総市学校

事務共同実施運営協議会、南房総市事務職員会議について報告・説明。

ウ 奥澤学校再編推進課長が第25回和田地区学校再編検討委員会、第23回丸山地区学校再編検討委員会の合同開催予定について報告・説明。

エ 田村生涯学習課長が第61回文化財防火デーに伴う防火訓練、文化庁視察（里見氏城跡関連）、生涯学習芸術鑑賞会（狂言鑑賞教室）、安房地区青少年相談員課題研修会、家庭教育学級関係者研修会、南房総市PTA連絡協議会主催教育講演会について報告・説明。

### ③ 臨時代理報告

小宮委員長から、報告第2号については人事案件であるため、非公開にて行う旨を諮り、承認後、資料に基づき説明があった。

報告第2号 臨時代理の報告について（職員の分限処分）

宇治原教育総務課長から職員の分限処分について平成27年1月25日付けで臨時代理議決を行った旨の報告があった。

### 議決事項

① 議案第7号 南房総市幼保一体施設設置条例の一部を改正する条例の制定について

田原子ども教育課長が、南房総市立千倉幼稚園及び南房総市立千倉保育所を構成施設とする「南房総市立千倉子ども園」を加えることについて、資料に基づき説明。

（質疑）

岡崎委員 施行期日に「附則第3項の規定は公布の日から起算して6月を越えない範囲において」とありますが、今のところの見通しはいかがですか。

田原子ども教育課長 9月を予定しております。

岡崎委員 では、三芳子ども園の時と同じようなスケジュールでしょうか。

田原子ども教育課長 そうです。

岡崎委員 工事は順調にすすんでいますか。

宇治原教育総務課長 千倉幼保一体施設の改修工事ですが、7月に完成する予定で順調にすすんでいます。引越し期間を含めても9月1日には開園できると考えています。

質疑後、全会一致で承認された。

② 議案第8号 契約の締結に対する意見の聴取について（南房総市立富山中学校校舎等

解体及び富山小中学校校舎等建設工事（建築工事）

宇治原教育総務課長が、南房総市立富山中学校校舎等解体及び富山小中学校校舎等建設工事（建築工事）の変更契約金額について、既存の校舎、体育館、図書館内の備品等及び埋設物の処分費増額分と残土搬出の距離が短くなったことによる減額分を差し引きした金額であると説明。

質疑なく全会一致で承認された。

③ 議案第9号 契約の締結に対する意見の聴取について（南房総市丸山体育館大規模改修工事（建築工事））

田村生涯学習課長が、南房総市丸山体育館大規模改修工事（建築工事）の変更契約金額について、屋根裏材の改修及び外壁補修箇所が増えたことによる増額分を加えた金額であり、また、付随して工期を平成27年3月13日までから平成27年3月25日までに変更すると説明。

（質疑）

岡崎委員 これは資材費が上がったということですか。

田村生涯学習課長 今回の工事で、非構造部材であります天井等をはがして中の状態を確認し、改修すべき箇所が増えたことによるものです。また、外壁におきましては、足場を組んで調査したところ、当初より補修すべき箇所が増えたものです。

岡崎委員 今、一般的に工事現場の人材不足や資材の高騰などが言われていますが、契約の際には、資材費等を含めて契約するのでしょうかから、資材費が上がったから、人件費が上がったからといって契約を変更するのは難しいかと思います。今回の場合はそうではないということですね。

田村生涯学習課長 今回は違います。一般的には、資材単価や労務単価には世代というものがございまして、何月何日現在の世代の単価を基に設計を行います。通常は入札時にその世代の単価が適用されますので、労務単価等の改正による大きな変更はありません。

宇治原教育総務課長 労務単価等の改正は4月に行われることが多いのですが、前回は2月に改正がありました。3月まで工期があるものについては契約業者とどのようにするか取り決めました。通常の4月改正でも、継続費にはかかわってくると思います。

質疑後、全会一致で承認された。

④ 議案第10号 平成26年度南房総市一般会計補正予算（第12号）案に対する意見

の聴取について

宇治原教育総務課長、田原子ども教育課長、奥澤学校再編推進課長、田村生涯学習課長が資料に基づき説明。

(質疑)

小宮委員長 子ども教育課の学力向上事業にある図書サポート員についてですが、実績による減額とありますが、図書サポート員の数が減った、あるいは勤務時間が少なくなったということでしょうか。また、特別支援教育総合推進事業にある特別支援教育相談員1名の離職による減額とありますが、その後の補充はありましたか。もう1点、幼稚園の預かり保育事業ですが、未実施地区がありますが、これは実施するつもりだったが実施しなかったということでしょうか。

田原子ども教育課長 まず、学力向上事業の図書サポート員についてですが、小学校は全校配置しています。中学校は3校が当初予定しておりましたが、そのうち2校は実施できませんでした。次に、特別支援教育総合推進事業の特別支援教育相談員についてですが、1名離職後の補充はしておらず、もう1名の特別支援教育相談員とその他の係員とで協力して対応しています。預かり保育事業についてですが、丸山地区、和田地区は民設民営の学童クラブで幼稚園児も預かってもらっています。白浜地区は、公立保育所がありませんので、私立保育所と幼稚園児の預かり保育を含めて検討している状況です。

小宮委員長 図書サポート員を配置していない中学校については、今後配置する方向で考えているのか、または何かの理由で必要ないと考えているのか、いかがでしょうか。

庄司参事 図書サポート員を配置できない大きな理由は、引き受けてくださる方が見つからないということです。私どもとしては、ぜひ配置をして充実した活動にしてほしいという願いがありますので、これからも学校には配置についてお願いしていきたいと思います。

岡崎委員 全体を見ますと、歳出減の説明に「入札執行・業務契約締結による減額」というものが多く見られますが、これは端的にいうと競争入札によって安くなったということと理解してもよろしいですか。

宇治原教育総務課長 入札執行で減となるのはそのような理由です。

岡崎委員 一方で「実績見込みによる減額」というものも多く見られますが、これは節約など現場の努力によるものでしょうか。

宇治原教育総務課長 例えば小学校費の光熱水費については、今年度千倉地区の4小学校が統合して1校になり、そこでどのくらいかかるかを見込むことが難しかったので、や

や多めに予算化したこと、また、節約したということもあろうかと思えます。

岡崎委員 学校管理費を見ますと1千万円、2千万円を超える額の歳出減があり、教育の効率化という点ではこれだけの金額を節約できて、別の部分に使うことができれば素晴らしいと思えます。

小宮委員長 生涯学習課の一般事務費に「事業の見直しによる減額」とありますが、事業を取りやめたということでしょうか。または規模を変えたということでしょうか。

田村生涯学習課長 大房岬自然の家の体育館の非構造部材である吊り天井や照明の点検業務を計画していましたが、今後の施設運営をふまえて再検討した結果、本年度は見送ることとしました。

質疑後、全会一致で承認された。

#### ⑤ 議案第11号 平成27年度南房総市一般会計予算案に対する意見の聴取について

宇治原教育総務課長、田原子ども教育課長、奥澤学校再編推進課長、田村生涯学習課長が資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 教育費にある給料・報酬は、非常勤職員や私たちのような役職の者に支払われるのでしょうか。

宇治原教育総務課長 非常勤職員や非常勤特別職の皆さんの給与・報酬と教育委員会事務局職員の給料も含まれています。

小宮委員長 丸山・和田地区統合小学校等建設事業についてですが、校舎建設においては、業者の方に設計をお願いすることになると思います。最近では、洒落たデザインや個性的なデザインの校舎になる傾向があります。その結果、使用しづらいという意見が多く聞かれます。校舎が入り組んでいると、職員室にいる先生方から見えない死角も多くなります。最近建設された市内の小学校には嵌め殺しの窓があり、夏場は風が通らず、非常に暑い状態です。また、皆さんもご存知のとおり、市内中学校の旧校舎には円形だったところがあります。使用するにあたり、先生方は大変苦勞なさっていました。このようなことから、私は、極めてシンプルで、日当たりがよく、風通しのよい、夏涼しくて、冬暖かい校舎であることが一番だと考えます。洒落たデザインにするとその分費用もかかるでしょうから、できるだけシンプルな校舎になるようお願いしたいと思えます。それと、嶺南中学校ですが、統合後、いろいろな実績をあげていて大変喜ばしいかぎりです。つい先日も、駅伝やバスケットボール大会で素晴らしい成績をあげたと聞いております。その嶺南中学

校のスクールバスの件ですが、土日の部活動の際、どちらか1日でもいいので出してもらえないかという話が以前ありました。その時は、統合したばかりなので様子を見ましようということでした。まもなく1年が経とうとしていますが、おそらく毎週末部活動をやってきたと思います。そして、そのために親が送迎するというケースがかなり多いというのが現状です。和田校舎で練習があるときは自転車で来ているようですが、嶺南中の本校舎で練習があるときは、10kmぐらい自転車に乗っていかなければならないので、親が送迎しており、家庭の負担が大きいのではないかという気がします。また、自転車通学の生徒は、自転車を購入すると補助がでます。例えば、平日はスクールバスで、土日の部活動は自転車で通う生徒も、おそらく自転車を新しく購入していると思います。そういう生徒には補助はでませんね。ですから、このようなことを考えると土日のどちらかでもいいのでスクールバスを出せないかもう一度検討してほしいという気持ちがあります。

庄司参事 スクールバスの件ですが、統合後1年間の嶺南中の様子がわかってきました。土日の部活動の運営についてもおおよそ見えてきたところです。人事異動による校務担当の変更や生徒の入部状況等を新たに把握した上で、土日のスクールバスの運行について、学校からの要請に基づき対応していこうと考えております。但し、すぐに1年間、土日全部運行するというのは、教職員に毎日部活動をやるべきだという負担感を与えかねませんので、十分に学校と相談しながら効果的なかたちを考えたいと思います。

宇治原教育総務課長 先程のシンプルな学校についてですが、今年度、基本設計の予算を組んでいます。こちらについては来年度に繰り越して実施します。但し、設計業者は今年度末までに選定することにしており、選定方法はプロポーザルの予定です。その中でいろいろな提案がなされると思いますが、既に嶺南中学校校舎が建っておりますので、奇抜な建物ではなく、基本的には似たような建物になるのではないかと考えています。

庄司委員 先程の嶺南中学校のスクールバスの件ですが、平日でも学校まで送ってらっしゃる方が多いようです。また、駅伝部が素晴らしい成績を残した要因の1つに、先生が生徒を迎えに行き、早朝練習をしていたことが挙げられると思います。保護者だけでなく、先生方もそのような対応をなさってくれました。早朝練習を行う生徒のためだけにスクールバスを出すことは難しいでしょうが、来年度、調整をとっていただけたらと思います。もう一点、子ども教育課の新規事業の小学校放課後学習バウチャー交付事業ですが、これは、中学3年生は対象ではなく、小学5・6年生のみが対象のようですが、選定理由は何か。中学3年生については既に土曜スクールがあるので、小学生だけということですか。

庄司参事 バウチャー交付事業ですが、小学5・6年生の中で希望のあったお子さんを対象にクーポン券を配布し、3市1町の塾を含めた習い事でこのクーポン券を使えるようにしようとするものです。学年の選定理由は、来年度より学童保育を小学4年生までに拡大しますが、5・6年生には学校内で塾を行い、そこでクーポン券を使用できるシステムを考えているためです。中学3年生への実施も検討いたしましたが、予算が非常にかかるため困難であろうと判断しました。地域創生という観点からもこのバウチャー交付事業が出てきましたが、どのくらいの塾や習い事の事業主がこの制度を活用してくれるかはまだわかりません。個人経営から大手の学習塾やスポーツクラブなどありますが、まず、事業主を特定すること、そしてクーポン券が不正に使用されないようにすることといったさまざまな課題をクリアしていかなければなりません。

三幣教育長 財政上可能であれば、中学生も対象としたかったのですが、中学3年生を含めて試算すると毎年3千万円、10年続けると3億円とかなりの金額になります。一度はじめるとやめることは難しいので、財政状況を考慮して小学生のみとしました。ご理解いただければと思います。

岡崎委員 小学5・6年生で2千万円ということですが、子ども一人あたりにするといくらぐらいになりますか。

庄司参事 所得に応じてというかたちになりますが、平均を月3千円で10ヶ月、一人あたり3万円として予算計上しています。

岡崎委員 現在の塾や習い事の相場で、月3千円あれば月謝が払えるということですか。

小宮委員長 いや、払えないでしょう。

庄司参事 参考までに申し上げますと、中学校で実施している土曜スクールの月謝は7千円です。ですから、実際に使用するときには現金とクーポン券を併せて支払うことになるかと思います。

岡崎委員 いずれにしても、週1回、月に4回ぐらいは何かできるということですね。

庄司参事 まとめて使うこともできますので、夏休みなどの長期休業中に行われる特別講座に参加するために使用することも可能です。

大胡委員 平均3千円、所得に応じてということですが、上限はいくらを想定していますか。

庄司参事 2千円、3千円、5千円の3段階を考えていますので、上限は5千円を想定しています。

大胡委員 例えば、使用するとき5千円のクーポン券を出すとすると、子どもにも各

家庭の所得の差が歴然となりますね。見えるところでは出さないのかもしれませんが。

庄司参事 そのようなことが他にわからないように、郵送または厳封をしてお子さんに渡すという方法を考えています。

小宮委員長 おそらくどこもやっていない取り組みでしょうね。

庄司参事 大阪市が数年前からやっています。大阪市では所得によって学力に差があつてはいけないだろうという考えで、低所得者にクーポン券を配布しています。

三幣教育長 以前からお話ししていますが、クーポン券を配布しても、塾や習い事の場所まで行く交通手段がないので通うことができないという場合があります。そのような子どもたちのためには、学校で事業を展開する必要があると考えています。先程、話に出ました土曜スクールですが、通常、同じような内容で塾に通うと、月謝は1万4千円ぐらいですので、約半額でやっていただいています。他の習い事についても、場所を提供し、子どもたちを集めるのも学校中心で行いますので、手間隙を考えると、一般的に行われているよりは安くやっていただけるのではないかと考えています。

庄司委員 会場は学校ですか。

三幣教育長 学校で行うものについては学校が会場ですし、他の場所で行っている習い事はそちらが会場になります。

大胡委員 事前に市に登録した提供業者ということですよ。

庄司参事 はい。業者に告知しまして申請していただき、こちらで事業主であること認めた業者を一覧表にまとめ、保護者に配布しようかと考えています。

庄司委員 いろいろなことにチャレンジする子どもが増えるといいですね。また、個人で教室をやっている方が、場所があれば講座を開こうと思うかもしれませんね。

庄司参事 まず、来年は各小学校で学習塾を行います。また、三芳小学校がパイロットスクールに協力してくれることになりましたので、例えば、火曜日はそろばん教室、水曜日は他の学校と同じように学習塾、木曜日は書道教室というようなかたちを模索していきます。いずれはすべての学校にそのようなかたちを広げていければいいと考えています。

小宮委員長 新規事業がいくつかありますが、他でやっていないことを取り込まれるということで、子どもが少なくなっているところに一石を投じるようないいアイデアを実践できると思います。

三幣教育長 教育総務課主管、生涯学習課主管の予算は工事費が入っていますので単純に比較できませんが、小学校費や中学校費の予算は昨年より増えています。財政的に非常に厳しく、全体では減額しなければいけない状況ですが、このことから南房総市が教育

に力を入れていることがわかるかと思います。

小宮委員長 もう一点、生涯学習課の保健体育総務費の中に「市民の健康増進を促進する経費」とありますが、65歳以上人口が40%を超える南房総市で各種団体や市民の健康増進を考えると、高齢者との連携が必要になってくると思います。スポーツ推進員の方からも自分達をもっと活用してほしいという声がありました。私のイメージでは、例えば老人会の集まる時にスポーツ推進員が行って、軽い運動やラジオ体操などを行えば、高齢者の健康維持にもなり、ひいては医療費の減額にもつながっていくのではないかと思います。この予算にはそういったイメージはございますか。

田村生涯学習課長 今現在、スポーツ推進員と高齢者の接点としては、高齢者の体力測定を実施しています。但し、富浦地区については市民協働で同じようなことをやっていますので、他地区より実績が少ないのが残念なところです。旧町村の時には、軽スポーツ大会などが地区行事として身近にありましたが、今は市全体で交流をはかるような大会が主になっています。スポーツ推進員については、地区の運動会や行事に要請があれば参加するという状況になっておりますので、これからはできるだけ老人会などに出向いていくような対応をすすめていければと考えております。なお、予算計上している補助金等については、各種大会等に対するものと考えていただければよろしいかと思います。

大胡委員 富浦体育館の耐震工事についてですが、工事期間中は使用できないということでしょうか。いろいろな大会やイベントで使用していると思いますが、期間はどのくらいですか。

田村生涯学習課長 今月、定期利用団体への説明会を行い、再度周知しますが、工期が非常に長くなりますので、富山ふれあいスポーツセンターや丸山体育館への振替を含めて、社会体育の活動や大会を行っていきたいと考えております。利用者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、その点をご理解いただくしかないかと思います。

大胡委員 予定はどのくらいですか。

田村生涯学習課長 夏休みに入るくらいから3月くらいまでを予定しています。

質疑後、前回一致で承認された。

## 9 その他

- ・庄司参事が、卒業・卒園式、入学・入園式への出席予定者について資料に基づき報告説明。

## 10 閉 会 小宮委員長が閉会を宣言

第3回定例会を3月26日（木）午後3時に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成27年3月26日

南房総市教育委員会 委員長 小 宮 忠

南房総市教育委員会 署名人 庄 司 美 佳

南房総市教育委員会 書 記 高 梨 和 子